

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年6月26日

福山市長 様

提出者

住所 広島県福山市西町一丁目7番11号

氏名 株式会社 上野

代表取締役 上野藤之

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 084-973-1801

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2022年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 上野
事業場の所在地	広島県福山市西町一丁目7番11号
事業の種類	建設業 職別工事業(設備工事業を除く)
産業廃棄物処理計画における計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

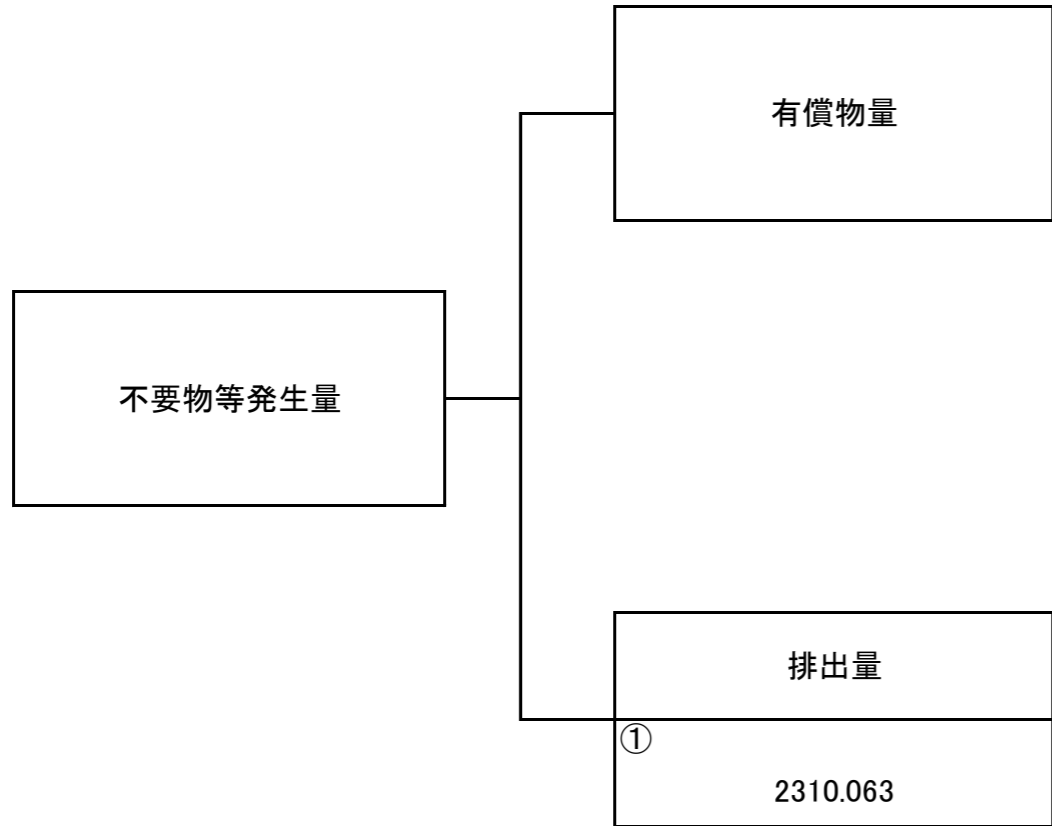
別紙4のとおり

項目	目標値	項目	目標値
排出量	t	全処理委託量	t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

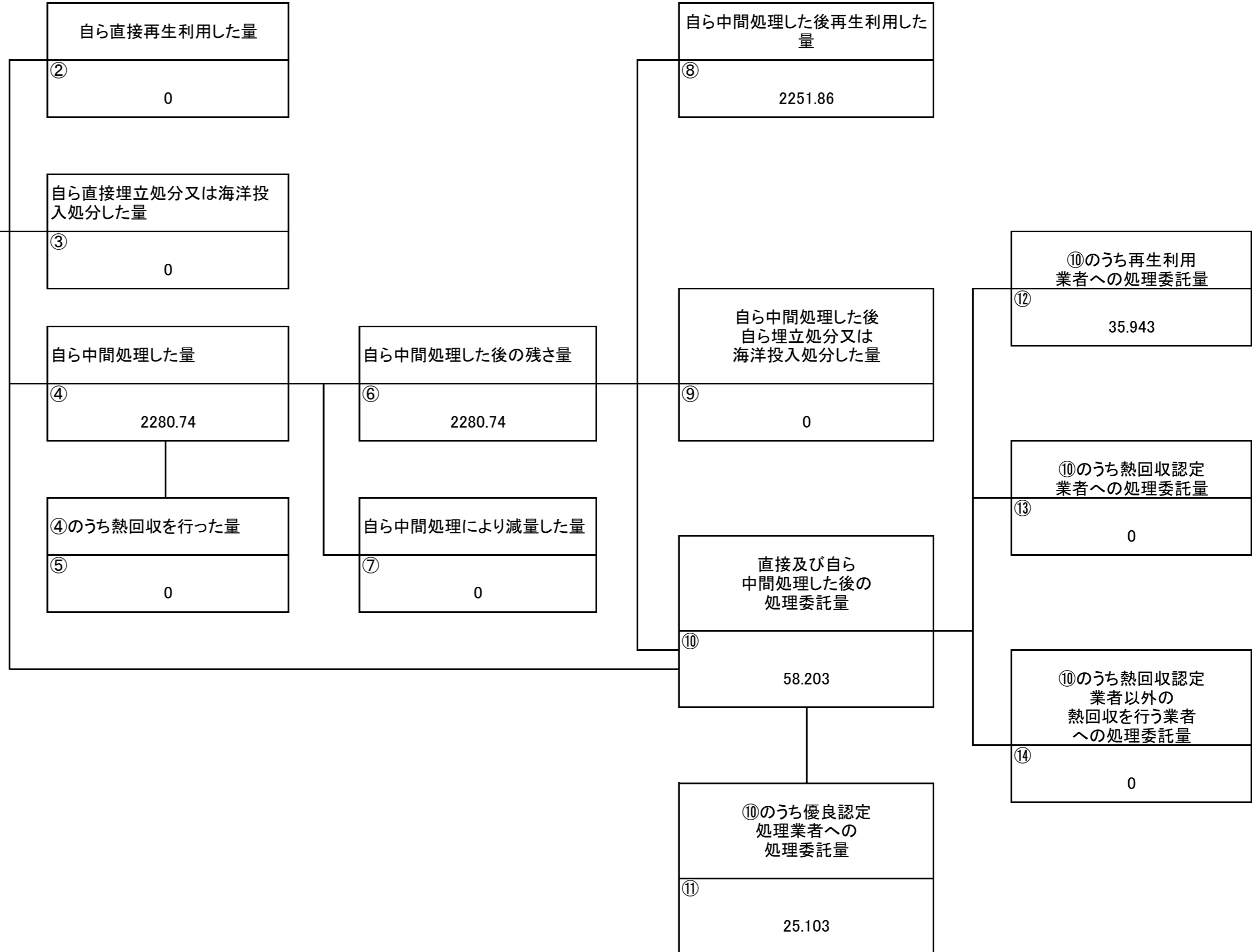
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: )

別紙3のとおり



項目	実績値
①排出量	2310.063
②+⑧自ら再生利用を行った量	2251.86
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	58.203
⑪優良認定処理業者への処理委託量	25.103
⑫再生利用業者への処理委託量	35.943
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙3(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画実施状況報告書)

(2022年度実績)

単位:トン/年

産業廃棄物の種類	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
	排出量	自ら直接再生利用した量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	自ら中間処理した量	④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理により減量した量	自ら中間処理した後、再生利用した量	自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
燃え殻														
汚泥														
廃油														
廃酸														
廃アルカリ														
廃プラスチック類	14.280			14.280		14.280				14.280	14.280	14.280		
紙くず														
木くず	51.280			51.280		51.280		51.280						
繊維くず	10.990			2.050		2.050		2.050		8.940	8.940	8.940		
動植物性残さ														
動物系固形不要物														
ゴムくず														
金属くず														
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	14.603			14.600		14.600				14.603	1.883	12.723		
鋳さい														
がれき類	2218.910			2198.530		2198.530		2198.530		20.380				
動物のふん尿														
動物の死体														
ばいじん														
合計	2310.063	0.000	0.000	2280.740	0.000	2280.740	0.000	2251.860	0.000	58.203	25.103	35.943	0.000	0.000

※上記に分類できない産業廃棄物がある場合に限り、空欄へその産業廃棄物の具体的な名称を記入してください。  
様式第二号の九の第2面に記載された産業廃棄物の発生から処理までのフロー(①~⑭)に示す量を表に入力。

単位:トン/年

	実績値									
	① 排出量	②+⑧ 自ら再生利用を行った量	⑤ 自ら熱回収を行った量	⑦ 自ら中間処理により減量した量	③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑩ 全処理委託量	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	⑫ 再生利用業者への処理委託量	⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
産業廃棄物の種類										
燃え殻	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
汚泥	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
廃油	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
廃酸	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
廃アルカリ	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
廃プラスチック類	14.280	0.000	0.000	0.000	0.000	14.280	14.280	14.280	0.000	0.000
紙くず	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
木くず	51.280	51.280	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
繊維くず	10.990	2.050	0.000	0.000	0.000	8.940	8.940	8.940	0.000	0.000
動植物性残さ	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
動物系固形不要物	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
ゴムくず	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
金属くず	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	14.603	0.000	0.000	0.000	0.000	14.603	1.883	12.723	0.000	0.000
鋳さい	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
がれき類	2218.910	2198.530	0.000	0.000	0.000	20.380	0.000	0.000	0.000	0.000
動物のふん尿	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
動物の死体	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
ばいじん	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
合計	2310.063	2251.860	0.000	0.000	0.000	58.203	25.103	35.943	0.000	0.000

別紙4(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画実施状況報告書)

( 2022 年度実績 )

単位:トン/年

	目標値		実績値
排出量	5195	①排出量	2310.63
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	2143	②自ら直接再生利用した量	2251.86
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	⑤自ら熱回収を行った量	0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	⑦自ら中間処理により減量した量	0
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	③自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0
全処理委託量	3052	⑩全処理委託量	58.203
優良認定処理業者への処理委託量	148	⑪優良認定処理業者への処理委託量	25.103
再生利用業者への処理委託量	2540	⑫再生利用業者への処理委託量	35.943
熱回収認定業者への処理委託量	0	⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0